

事業所名

アスレチッククラブこっとな

## 支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

14 日

法人（事業所）理念		障害を持っている人々が地域社会に積極的に参加できるようなインクルーシブな環境を作っていくことを目的としています。						
支援方針		子どもたち・保護者の皆様・コーチ（指導員）が共に学び育っていくための療育施設です。 様々な遊びを通じて行われる療育の中で、体を動かす楽しさ・できた時の達成感・できるという自信を経験することで、次のステップへと成長できるように子どもたちのお手伝いをします。						
営業時間		火・木・金	9:30 から	12:30 および	15:30 から	18:30	送迎実施の有無 ○あり なし	
		土・長期休	8:30 から	11:30 および	13:30 から	16:30		
		水	12:30 から	18:30				
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>筋力アップと体重管理：遊びや運動を通じて、体幹などの筋力アップや体重の管理に役立つようにサポートします。</li> <li>心身の健康維持：日々の手洗いや検温などを通じての感染症の予防や、遊びや運動を通じてストレスを発散してもらいます。</li> <li>着替え：帰宅前にお着替えや衣服をたたむ練習をし、普段の生活でも活かせるように支援します。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>感覚統合運動：大型エアートランポリンや、長型ブランコなど様々な感覚遊びを通じて、諸感覚の発達・調整を促していけるよう支援します。</li> <li>サーキット運動(月替り)：月ごとのテーマに沿って、身体機能やバランス感覚の向上、身体の上手な使い方などを理解してもらえるようお手伝いします。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールの確認：挨拶の時間に、みんなで事業所のルールを発表する等して確認します。</li> <li>スケジュールの把握と切り替え：日ごとのカリキュラムをわかりやすく掲示して、カリキュラムの切り替わり時にはタイムタイマーや事前の声掛けなどでスムーズに気持ち切り替えられるように支援します。</li> <li>持ち物の管理：準備の時間に自身の持ち物の出し入れを練習をすることで、忘れ物を減らす方法を考えたり、自身の持ち物への意識を確かなものにするサポートをします。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちを表現する：自分がどう感じているか、どう思ったかなどを口に出したり、手指などで表現できるように、その都度サポートします。</li> <li>相手の気持ちを考える：自分の気持ちを一方的に伝えるだけでなく、伝え方や接し方によって相手はどう感じるかを説明しながら適切な言葉選びや行動を支援します。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団運動：勝ち負けに左右されず、みんなが決められたルールの中で協調性をもって遊べるよう支援します。また、順番や作戦をみんなで考える時間を設け、やりとりする機会を増やすとともに、コーチが適切なやりとりの方向性をサポートします。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>療育時の様子や地域連携の情報から共有すべき内容があるときに、電話や面談を通じて家族と話し合いを行い、その都度支援に活かしていきます。また、必要があれば他の社会資源(相談支援事業所等)との橋渡しを行います。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズに応じて地域の習い事やスポーツ教室への移行に必要な力を養えるように支援計画を立て実行しています。</li> <li>新しいライフステージへ移る際に対応できるよう、必要な考え方や行動などの理解を促す支援や状況に応じたサポートを行っています。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の児童発達支援センターや社会福祉協議会と連絡を取り、必要な社会資源となるように努めています。</li> <li>地域の小中学校、相談支援事業所と連携し、利用者にとってよりよい支援内容を作成・決定しています。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>ケース会議の事例検討や運動プログラムの考案</li> <li>定期的な研修や訓練の実施(虐待・身体拘束、感染症など)</li> <li>朝礼・ブリーフィングにおける利用者の情報交換</li> </ul>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>長期休暇イベント（例：夏季休暇：ラジオ体操スタンプラリー、くじ引き大会など）</li> </ul>						